



サミット宣言後に固い握手を交わす(左から)七飯町長、新井氏、西条市長、新潟市長

『千の風になって』ゆかりの地の連携を確認 千の風サミット in 西条

エクト」の実践事例などが発表されました。

発表では「千の風」にちなんだ音楽会やモニュメントを活用した観光ルートの創設、ブランド商品の開発・販売、朝日新聞社等と共同で取り組んだ「千の風になったあなたへ贈る手紙」の募集や出版、朗読会の開催、作品原書の寄託などについて、それぞれが紹介しました。また、今後の千の風プロジェクトの事業構想の提案や3市町の連携について意見交換が行われ、改めて固い絆を深めました。

名曲「千の風になって」の誕生物語は、新井満さんの故郷である新潟市から始まり、北海道七飯町の美しい大自然の中で日本語詩とメロディーが生まれ、秋川雅史さんの熱唱で大きく育ち、世界中の人々に大きな感動を与え続けています。

この名曲ゆかりの地である3市町が一堂に会し、1月29日に「第3回千の風サミット in 西条」を開催しました。サミットには行政、まちづくり、文化団体等の関係者が参加し、それぞれの地域で取り組んでいる「千の風」プロジェクト

歌で広がる親睦と友好の輪 千の風競演フェスティバル

千の風サミット開催を記念して、1月30日に総合文化会館で「千の風競演フェスティバル」が開催されました。

小松高校の生徒による琴演奏や3市町の合唱団による歌声が披露されたほか、レームンド松屋さん、新井満さん、秋川雅史さんによるスペシャルライブも行われ、フィナーレは「千の風になって」を出演者と観客が全員で合唱し、親睦と友好の輪を広げることができました。



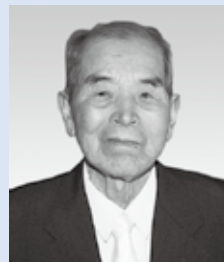
▲フィナーレでの全員合唱

おめでとうございます 栄典受章

このたび、次の方が受章の榮譽に輝かれました。

叙勲

旭日単光章
(地方自治功勞)



玉置静雄氏
(小松町妙口)

昭和58年から4期16年の長きにわたり小松町議会議員として町政運営に参画され、この間、議長等の要職を歴任され、町政の伸展と住民福祉の増進に多大な貢献をされました。

市議会2月臨時会

市議会2月臨時会が7日に開会され、一般会計補正予算案(第7・8回)が上程・可決されました。

補正額と主な事業は次のとおりです。

- 補正額 5億6458万円
- 補正後の予算額 408億4108万円
- 【保健・医療の充実】
- ワクチン接種事業(子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン) 3億1435万円
- 県営湛水防除事業 1238万円
- 【農林業の振興】
- 第2期中央地区まちづくり基盤整備事業 △15万円
- ※「△」は減額を意味します。
- 森林基幹道開設事業 400万円
- 【耐震化の推進】
- 木造住宅耐震改修事業 30万円
- 【港湾の整備】
- 神拝地区(港新地内)海岸保全高潮対策事業 767万円
- 壬生川地区小型船だまり建設事業 2800万円
- 【地域活性化交付金事業】
- 小中学校校舎等耐震改修事業ほか18事業 1億9803万円
- 【都市基盤の整備】